

広報とうかい 人・自然・文化が響き合うまち Tokai

April

[No.722]

4・10

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2005年[平成17年]

Contents [4月の主な話題]

- 平成17年度村政運営の基本方針……………2
新たな時代へ向けての環境整備
- 平成17年度予算……………6
新年度の予算がスタートしました
- 支援費制度について……………9
自立や生きがいのある
生活を営むための支援
- ず〜むあっぷ「まちの風景」……………10
- 青少年育成体験記(PART.61)―[白方]塚原美光さん……………12
私とスポーツ少年団の“いい関係”
- 今どきの青少年(VOL.71)―[須和間]中村将太さん……………13
ジャズとトロンボーンに魅せられて
- STATION GALLERY……………14
- 図書館トピックス……………15
- いんふおめーしょん……………16
- わが家の子育て奮戦記……………20
[照沼]儀崎ゆきえさん・汐音くん



新たな時代へ向けての環境整備

平成17年東海村議会第1回定例会初日の3月1日、村上村長は平成17年度の村政運営に関する所信を述べました。今月号では、この村政運営の基本方針、そして平成17年度の主要事業と予算についてお知らせします。

村政運営の基本方針

東海村長 村上達也

堅実な財政運営

冷戦終結後の世界は、アメリカ主導のグローバルゼーション（地球規模での拡大）の時代となり、日本社会への反映は、高度成長経済の終えん、民と官両分野における不良債権の増大とリストラの横行、国・地方の財政の行き詰まり、破綻状態でした。そこで出された「構造改革」という政策が、地方に対し求めてきたものは「地方でできるものは地方で行うこと」、具体的には「三位一体」改革と市町村合併の推進ということです。従って、今後の地方行政運営は間違いなく厳しくなり、国による地方再編は引き続き進められることでしょう。このようなことについての対処法が、引き続き大きな課題となっています。

このような時代状況下、本村では東京電力常陸那珂火力発電所からの固定資産税収入により、財源が一時的に膨張するという現象が表出しています。しかし、この税収は一時的なもので、やせ細っていく地方財政のさなかに東海村もあるという基本的な認識を持ち、財政運営を

行っていく必要があります。東京電力常陸那珂火力発電所からの財源を、将来の村の発展につなげるよう有効に投資すると同時に、厳しい将来を見据えた計画的、堅実な財政運営を行い、健全な財政構造を保ち続けることが重要と考えられています。

行政需要の多様化

財政が細る一方、行政需要は確実に増加を続け、地方行政の重要性が急激に増大してきています。これは時代変化のなせる業であり、一般的な地方の状況と思います。

本村は「とうかい21世紀プラン」に基づき、福祉・環境・教育・農業を4本柱として行政運営を展開していますが、これらの政策は、国や県の政策を待たずに本村自体が高い目標を掲げ、積極的かつ独自に政策展開していかねばならないものです。一方で、国の制度変更も早まり、それに対応する政策能力が求められています。これらを実施し身に付けていくには、職員の意識高揚と住民との協働が必要であり、そのための環境・体制づくりを進めていきます。

それと同時に事業の効率化に取り組み、余裕を持つて職務に携われるような工夫が必要となります。3年を経過した事務事業評価制度も定着し、精度が上がってきていますので、この制度を中心に、職場風土の改善を推進していきたいと思います。

骨格となる4本柱政策

福祉行政では「茨城県一の福祉のまち」を目指し、進めてきた各種事業がおよそ整備できたようですので、今後は、それぞれの事業の充実、高度化を進めていきたいと思えます。

昨年オープンした総合福祉センター「絆」は、おかげさまで多くの村民に親しまれ大変盛況で、まさに東海村の福祉の拠点としての役割を果たすようになってきています。

また、本村の福祉政策の指針である「地域福祉計画」もできており、社会福祉協議会との連携強化の下、住民セクターとの協働や分業体制の整備等により、この地域福祉計画の具体化、その究極の目標である「福祉コミュニティ」の実現に向け力強く歩み始めているところです。

新病院建設事業も平成17年1月に着工し、来る18年3月の完成に向け進行中です。今後、平成18年5月のオープンに向け、医療・保健・福祉を担う地域医療の拠点として、運営体制の本格的な検討を進めていきます。

教育行政は、教育委員会の管轄分野ですので、教育委員会が「子どものた



第9回ふれあい福祉まつりが行われた総合福祉センター「絆」



「自転車によるまちづくり事業」の一環として始まったレンタサイクル(無料貸し自転車)

めになる、学校のためになる」という事業を意欲的に進めてもらいたいと思います。そこで、全国的に教育行政の構造改革、分権化が急進展している情勢を踏まえ、不断の研究・研鑽を積み重ねるようお願いしています。また、校舎建築等の大型投資が控えています。また、教育の充実、改革・改善を図るものであれば、財政面で十分配慮していきたいと思えます。

懸案となっている「白方小学校建設問題」は、議会調査特別委員会の報告を受け、学区住民の理解を得ながら、可能な限り早期着工できるように努めていきます。

環境行政は、平成17年度が本村にとつて最大の山場となります。5月に行われる環境自治体会議東海村会議を成功させることで、「環境都市東海村」への大いなる一歩を踏み出し、東海村の名を全国に喧伝していきたいと思えます。

平成17年2月から「リサイクルプラザとうかい」の運営事業が始まりました。さらに本年度、「自転車によるまちづくり事業」がいよいよスタートします。このような

地球温暖化防止対策は、環境行政の全てを集約した取り組みであり、理念・理想に向かって日本をリードしていく気構えで積極的に推進していきます。

また、役場において全庁挙げて取り組んでいる

環境マネジメントシステム(ISO14001)をしつかり定着させ、その後は村内に広めていくことが大事であると考えています。

農業行政につきましては、本村独自の農政を確立していきたいと思えます。日本農政の根本である米政策が、平成16年度から大転換したことから、国に頼った農政は難しくなってきたのが実情です。このような状況下では、行政が先頭に立つとともに、地域農協とも連携を図り独自の政策を立て、生産者を組織していかなければなりません。市場農業と地域農業を区別し、まずは地域農業に重点を置く政策をしつかり打ち立てることが大事であると考えています。

目指すものは、地産地消による地域循環型の農業の確立と担い手の確保、有機農法や減農薬・減化学肥料農法による高品質で安全安心な食物の提供、および農地保全による自然環境の維持となります。そこで、平成17年度は、形となるものをつくらせていきたいと考えています。

高度研究文化都市構想

東海村は今年、発足50周年を迎えます。この50年の歴史の中には2度の原子力事故、特に犠牲者を生み、経済的被害を被った「JCO臨界事故」という不幸もありましたが、「原子力」との共存共栄の歴史を歩んできました。エネルギーを中心とした原子力の研究・開発の重要性はいささかも減じてはいませんが、21世紀の科学はさらにその先を進んでいます。その具体的な表れが大強度陽子加速器で、原子核そのもの、

あるいはその利用を研究する量子、素粒子研究に進みつつあります。これこそが21世紀の先端科学であると思えます。また、この50周年という節目に、新原子力法人の日本原子力研究開発機構本社と大強度陽子加速器の両者を併せ持つことで、原子力科学と原子核研究双方の、世界的な一大拠点となる条件を備えたと考えられます。東海村は、私たちの想像を超えて大きく性格が変わり、21世紀に新たな発展の条件を確実に手にしたと言ってもよいでしょう。

レインボールプラン策定委員会の「We Love TOKAI」世界に通じるまちづくり10の提言」を含め、「高度科学研究文化都市構想」やこれから策定される「とうかい21世紀プラン・後期計画」などが、新たなまちづくりへの試みとなります。県レベルでの「サイエンスフロンティア21構想」への位置付けにより、県と協同して推進していきたいと思えます。

平成17年度は、これらの構想の観点に立った政策の一つでも多く具体化し、「高度研究文化都市東海村」への大きな一歩を踏み出したと念願しています。

最後に、平成の大合併によって周辺自治体は全て市となりました。東海村は自主・自立の方針を採ってききましたが、もとより周辺自治体と連携・協同は必要であり、まちづくり、福祉、環境など、行政全般にわたって協同できるものは積極的に協同していくべきと考えております。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

主要事業と予算

平成17年度の主な事業を紹介いたします。新規の事業については「新」と表示しています。なお、詳しくは企画財政課財政係(☎282局1711内線1332)へお問い合わせください。

安心して暮らせる東海村の実現

▼原子力広報事業(6133万円)：原子力および原子力防災に関する基礎知識の普及と啓発を図るため、原子力施設見学会の実施や各種パンフレット・教材などの発行を行います。

消防防災体制の充実

▼消防用施設整備管理事業(1448万円)：年次計画に基づき、防火水槽、消火栓の適正配置を行います。今年度は、押延地区に40トンの防火水槽を整備します。

多様な交通手段の整備

▼新デマンド交通運営事業(2396万円)：高齢者や障がい者などの交通弱者のみならず、広く村民の移動手段として活用できる交通システムを導入することで、日常の利便性向上と自動車の効率的活用による環境に配慮したまちづくりを推進します。

循環を基調とする生活環境と公害のないまちづくり

▼新リサイクルプラザとうかい運営管理事業(1077万円)：循環型社会の形成を目指し、廃棄物の減量化・資源化およびリサイク

ル活動等に対する意識の高揚を図るため、自転車・家具等の再利用や使用済み割りばし等からの再生紙作り、廃食油せっけん作りなどを行います。

▼新犬および猫の避妊・去勢手術補助事業(44万円)：犬猫の無秩序な繁殖を抑制し、野良犬などによる住民への迷惑の防止を図ります。

▼環境自治体会議東海村会議開催事業(発足50周年記念事業)(366万円)：会議の開催を通じて、循環型社会への転換を図るとともに、環境保全に対する意識向上を図ります。

支えあっているまちづくり

出会い・ふれあい・支えあいを実現する福祉のまちづくり

▼新地域福祉協働補助事業(469万円)：地域の問題を自ら解決できる仕組みづくりとして、各小学校区社協の組織確立に向けた準備を進めます。

健康で介護不安がなく、安心して住み続けることができ、自由に生きがいを追求める豊かな地域社会

▼新身体拘束廃止推進補助事業(462万円)：高齢者の尊厳を守る理念の下、介護保険施設等に対し、身体拘束廃止にかかる費用の一部を補助することで適正な施設運営を確保し、介護サービスの向上を図ります。

▼新東海駅エレベーター設置事業(735万円)：高齢者、障がい者等の公共交通機関を利用した移動の利便性および安全性向上の促進と公共福祉の推進のため、東海駅に4基のエレ

ベーターを設置します。今年度は実施設計を行い、平成18年度に設置工事を実施します。

村民がともに生きていけるような環境づくり

▼新障がい者福祉ワークス運営事業(307万円)：障がい者の自立と社会生活への適応力を高めるために、作業訓練、日常生活訓練等の機会を提供します。

子どもたちが健やかに育ち将来を力強く生きていくための環境づくり

▼新次世代育成支援対策行動計画推進事業(22万円)：次代の社会を担う子どもが、健やかに生まれ育つ環境を整備するため、次世代育成支援対策を重点的に推進します。

健康づくりの推進

▼健康づくり計画推進事業(54万円)：健康づくり推進計画を推進するため、推進委員会において執行状況等について協議し、健康づくり事業の村民への周知と浸透を図ります。

ライフステージに応じた保健体制の確立

▼新精神障がい者医療福祉助成金支給事業(96万円)：精神障がい者の継続的治療と経済的負担を軽減するため、通院医療費公費負担制度利用者、または精神障害者保健福祉手帳の所持者で、通院・入院治療に自己負担がある方に対し医療費を助成します。

地域医療体制の確立

▼東海病院建設事業(37億9933万円)：質の高い医療サービスの提供を目指し、外来診療体制の強化や入院設備の充実を図るため、新しい村立病院の建設を進めます。

個性といきがいを育むまち

明日を担う子どもたちの育成

- ▼ALIT(外国語指導助手)運営事業(3360万円)：小学校では英語に慣れ親しむ活動を中心に、中学校ではコミュニケーションを中心とした、実践的な英語能力の向上を図ります。
- ▼スタディサポーター設置事業(5337万円)：生徒の学習意欲を引き出すとともに、基礎的な学習内容の理解を高めるため、英語、数学、理科の各教科にスタディサポーターを配置します。

ふれあいのある地域社会の形成

- ▼読書推進事業(114万円)：ブックスタート(乳児検診時の読み聞かせ)、1日図書館員体験や職場体験学習などを実施し、読書活動や学習活動の機会を提供します。今年度は図書館開館20周年を迎え、記念事業を実施します。

豊かな人間性を育む環境づくり

- ▼文化財保護・啓発事業(発足50周年記念事業)(879万円)：村内にある数々の文化財の保護・保存などを、村民との協働で推進するとともに、その意識の高揚を図ります。今年度は、村の文化財や村内芸術家の作品などを、インターネットを利用して閲覧することができるデジタルミュージアムを開設します。
- ▼体育施設改修事業(1億3000万円)：スイングプラザ改修工事を実施します。
- ▼久慈川河川敷運動公園整備事業(2730万円)：久慈川河川敷JR常磐線西側に芝生のサッカーグラウンド整備工事を実施します。

新たな可能性をつくるまち

魅力ある農業振興

- ▼新買ってもらえる米づくり産地育成支援事業費補助事業(50万円)：東海村の米作を収量重視から品質重視へと転換し、消費者に信頼されるものとするため、施設整備、残留農薬分析、および販売活動などに対して補助します。
- ▼新農業近代化資金利子補給補助事業(23万円)：認定農業者の経営改善と農業発展のため、農業施設、機械等資金の利子補給を行います。
- ▼新農業経営基盤強化資金利子補給補助事業(60万円)：認定農業者の長期的・安定的経営のため、長期資金制度の利子補給を行います。

快適で人にやさしいまち

- ▼都市景観の形成と公園・緑地の整備
- ▼緑化推進事業(発足50周年記念事業)(1億513万円)：石神・真崎地区において地域住民との協働による緑地保全活動および公園整備を実施します。また、緑化推進のための基金を創設します。
- ▼新緑化木配布事業(45万円)：緑豊かな生活環境の形成を図るため、村内で緑化活動を行う団体等や住宅新築者に緑化木を配布します。
- ▼都市機能の適正配置と整備
- ▼住居表示事業(2046万円)：住所表示の混乱を、建物に番号を付すことで解消します。今年度は白方小学校周辺地区で実施します。
- ▼潤いのあるまちづくり
- ▼都市計画道路整備事業(9201万円)：基幹道路である小松原笠内線、東海駅五反田線、

石神外宿原電線の延伸整備等を計画的に行います。今年度は、これらの路線の用地取得(石神外宿原電線は平成18年度まで)を行います。

安全給水体制の確立と衛生的な生活環境の確保

- ▼下水道整備事業(6億4737万円)：舟石川、石神外宿、区画整理地内、石神内宿、押延地区の一部を整備します。

信頼でつなぐ自治のまち

- ▼いきいき地域活力助成事業(1880万円)：村民の自主的・自発的な地域活動を支援するため、地域活性化を図ろうとする地区に助成します。

男女共同参画社会の実現

- ▼第2次東海村男女共同参画行動計画策定事業(218万円)：男女共同参画社会づくりを進めるに当たり、取り組むべき課題を精査するとともに、第2次計画を策定します。

効率的な行財政運営

- ▼東海村第4次総合計画後期基本計画策定事業(626万円)：東海村第4次総合計画(とうかい21世紀プラン)の基本テーマ「人、自然、文化が響き合うまち」実現のため、前期基本計画(平成13年度～17年度)の達成度を検証し、平成22年度までの後期基本計画を住民と行政の協働により策定します。
- ▼新東海村第3次行政改革大綱策定事業(13万円)：効率的・効果的な行財政改革を推進するため、平成22年度までを目標年次とする第3次行政改革大綱を策定します。

平成17年度の 予算がスタートしました

平成17年度予算が東海村議会第1回定例会で可決され、4月1日から新年度予算がスタートしました。平成17年度の一般会計予算額は、対前年度予算比0.3%減の157億6,500万円です。これに国民健康保険事業などの特別会計予算額88億7,819万円、水道・病院事業の企業会計58億3,350万円を加えた予算規模は、対前年度予算比で14.1%増の総額304億7,669万円になっています。ここでは、平成17年度予算の概要について、会計別予算規模および一般会計(歳入・歳出)をお知らせします。

一般会計 157億6,500万円

平成17年度の各事業予算額を取りまとめた「平成17年度予算に関する説明書」は企画財政課で閲覧できます。また、平成17年度予算は東海村ホームページ(<http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>)でご覧になれます。

■問 合 せ 企画総務部企画財政課財政係 ☎282-1711 内線1332

会計別予算規模

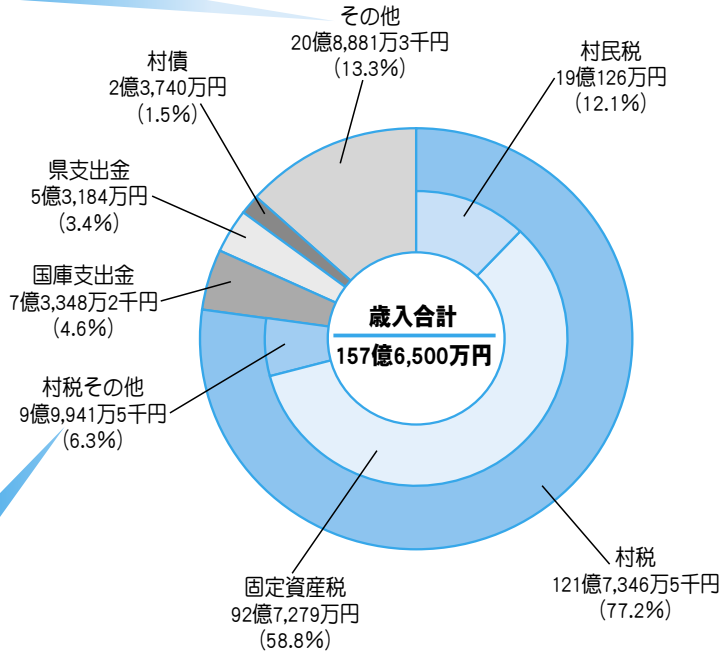
会計名	平成17年度	平成16年度	増減率(%)
一般会計	157億6,500万円	158億1,000万円	-0.3
特別会計	88億7,818万9千円	85億1,254万円	4.3
国民健康保険事業会計(事業勘定)	23億1,000万円	21億5,875万円	7.0
老人保健事業会計	21億4,630万円	20億6,500万円	3.9
介護保険事業会計	12億6,670万円	10億8,520万円	16.7
東海駅西土地区画整理事業会計	7,470万円	1億4,550万円	-48.7
東海駅東土地区画整理事業会計	2億8,680万円	3億9,660万円	-27.7
東海駅西第二土地区画整理事業会計	2億9,740万円	2億9,410万円	1.1
東海中央土地区画整理事業会計	6億8,920万円	5億7,330万円	20.2
公共下水道事業会計	17億5,800万円	17億5,000万円	0.5
公園墓地須和間霊園事業会計	4,908万9千円	4,409万円	11.3
企業会計	58億3,350万円	23億8,439万円	144.7
水道事業会計	9億2,050万円	9億4,150万円	-2.2
病院事業会計	49億1,300万円	14億4,289万円	240.5
合 計	304億7,668万9千円	267億693万円	14.1

一般会計予算 < 歳入 >

歳入予算の主なもののうち、村税は対前年度予算比1.0%増の121億7,346万5千円です。これは、固定資産税を対前年度予算比2.0%増の92億7,279万円と見込んだことによるものです。

その他の内訳	
地方譲与税	3億900万円
利子割交付金	2,600万円
配当割交付金	710万円
株式等譲渡所得割交付金	81万5千円
地方消費税交付金	3億5,000万円
自動車取得税交付金	7,100万円
地方特例交付金	1億7,000万円
地方交付税	500万円
交通安全対策特別交付金	750万円
分担金および負担金	1億9,009万円
使用料および手数料	1億821万6千円
財産収入	79万8千円
寄附金	1千円
繰入金	5億2,342万4千円
繰越金	2億円
諸収入	1億1,986万9千円
合計	20億8,881万3千円

村税その他の内訳	
軽自動車税	4,503万4千円
村たばこ税	1億9,607万6千円
入湯税	380万5千円
都市計画税	7億5,450万円
合計	9億9,941万5千円

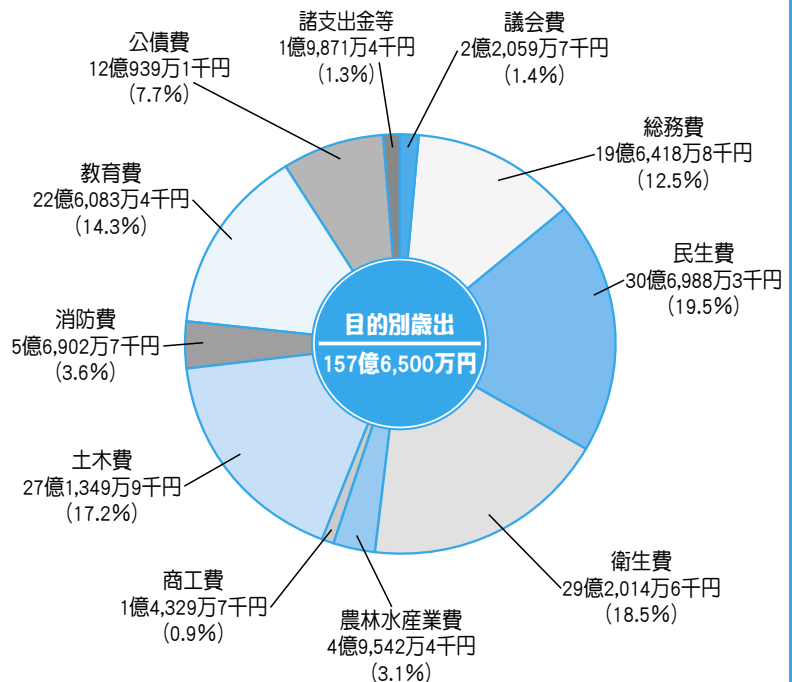


一般会計予算 < 歳出 >

歳出予算の主なもののうち、衛生費は対前年度予算比31.2%増の29億2,014万6千円です。これは、平成16年度から進めている新東海病院建設に係る事業費増によるものです。

性質別歳出	
義務的経費	56億8,219万9千円
人件費	35億4,053万2千円
公債費	12億938万1千円
扶助費	9億3,228万6千円
投資的経費	12億8,283万9千円
普通建設事業費	12億8,282万8千円
災害復旧費	1万1千円
その他の経費	87億9,996万2千円
物件費	30億3,603万8千円
繰入金	24億3,533万6千円
補助費等	10億2,935万2千円
維持補修費	8,824万8千円
積立金	5億7,870万5千円
投資および出資金	15億2,394万2千円
貸付金	5,834万1千円
予備費	5,000万円
合計	157億6,500万円

※【性質別歳出】 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として人件費、物件費、維持補修費、扶助費などに分類したものです。



春の陽気に誘われて——

体を動かして、さわやかな汗を流しませんか？

はまなす社交ダンス参加者募集

運動不足やストレスで悩んでいる方、年齢に関係なく、長く続けられる社交ダンスをしませんか。

- 活動日 毎月第2・4日曜日
- 時間 午後7時～9時
- 場所 村松コミュニティセンター
- 対象 60歳以上で、村内在住の方
- 定員 先着20人
- 講師 林成枝さん
- 参加費 1,000円/月
- 申し込み・問合せ 村松コミュニティセンター(☎282-9944)

乗馬仲間・ボランティアスタッフ募集

乗馬を始めてみたい子どもたちや、その子どもたちをサポートするボランティアスタッフを募集します。

- 対象 小学5年生から中学2年生までの方
- 定員 15人程度
- 会費 2,000円/月 ※別途、保険料が掛かります。
- その他 ボランティアスタッフは、年齢、定員の制限はありません。
- 申し込み・問合せ 尾崎嗣朗さん(☎282-7056)

東海村スポーツ少年団各種団員募集

野球、サッカーなど、自分に合ったスポーツで、すがすがしい汗を流しませんか。

- 申し込み 少年団に入団を希望する方、および継続する方は、各小学校から配布される平成17年度東海村スポーツ少年団募集要項をご覧の上、申し込み用紙に必要事項を記入し、登録料600円を添えて、4月30日(土)までに、各少年団の代表者へ申し込みください。
- 問合せ 詳細については、総合体育館(☎283-0673)、または募集要項に記載されている各少年団の代表者へお問い合わせください。

テニスダブルス大会参加者募集

- 期 日 5月8日(日)・14日(土)・15日(日) ※予備日…5月22日(日)
- 時 間 午前9時試合開始
- 場 所 村テニスコート
- 対 象 村内在住・在勤の方
- 種 目 一般男子ダブルス(Ⅰ・Ⅱ部)、一般女子ダブルス(Ⅰ・Ⅱ部)、壮年男子ダブルス(昭和34年12月31日以前に生まれた方)
- 参加費 3,000円/組
- 申し込み 所定の申し込み用紙に必要事項を記入の上、4月23日(土)までに、村テニスコートクラブハウス(☎282-8571)へ申し込みください。
- 問合せ 濱口和彦さん(☎287-8021)

チャレンジスクール弓道の部参加者募集

- 期 日 5月12日から6月11日までの毎週木・土曜日(全10回)
- 時 間 午後7時～9時
- 場 所 総合体育館弓道場
- 対 象 中学生以上で、村内在住・在勤・在学の方
- 定 員 30人 ※参加者数が15人未満の場合は、中止となります。
- 参加費 1,000円/人
- 申し込み・問合せ 4月30日(土)までに、総合体育館(☎283-0673)へ申し込みください。

柔道仲間募集

●活動日等

活動日	時 間	対 象
毎週日曜日	9:30～11:30	中学生以下
毎週水曜日	18:30～19:30	小学生
	19:30～21:00	中学生以上

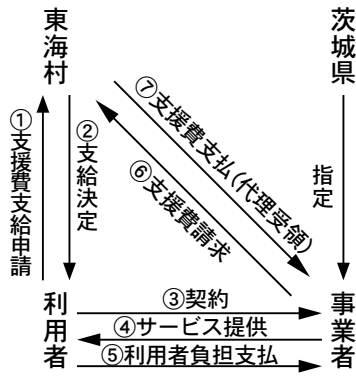
- 場 所 東海南中学校格技場
- 会 費 中学生以下…6,000円/年
高校生以上…5,000円/年
- 申し込み・問合せ 尾崎嗣朗さん(☎282-7056)

支援費制度について

支援費制度

「支援費制度」とは、身体などに障がいを持っている方が、居宅介護やデイサービスなどの居宅サービス、更生施設や授産施設などの施設サービスを利用する場合に、利用者が事業者と対等な関係に立って自らサービスを選択し、契約を結んでサービスを利用する制度です。利用者は、事前に村から支援費支給決定を受け、村は利用者や扶養義務者の所得・収入に応じてサービス利用費の一部を負担する仕組みになっています。

支援費支給の流れ



● 居宅支援サービス(ホームヘル

対象となるサービス

プサービス、デイサービス、ショートステイ、グループホーム

● 施設支援サービス(更生施設、授産施設、療護施設、通勤寮、国立コロニー)

※いずれも、65歳未満の介護保険に該当しない方で、身体・知的障がいをお持ちの方を対象としたものです。

その他

補装具(義足・車いすなど)、日常生活用具(入浴補助用具など)などは、支援費制度の対象ではありません。また、介護保険に該当となる方は、介護保険のサービスが優先となります。

障害者デイサービス事業

障害者センター(総合福祉センター「絆」内)では、身体・知的障がいを持つている方を対象に、デイサービス事業を行っています。同センターは、県から支援費制度居宅支援事業所としての指定を受けており、各種訓練を通して自立や生きがいのある生活が営めるよう支援しているものです。

身体障害者デイサービス事業

- 実施日 月・木曜日
- 時間 午前9時～午後4時
- 対象 18歳以上65歳未満の介護保険に該当しない方
- 内容 ①機能回復プールを利用した機能訓練、②社会適応訓練など

知的障害者デイサービス事業

- 実施日 月～金曜日
- 時間 午前9時～午後4時
- 対象 18歳以上65歳未満の介護保険に該当しない方
- 内容 ①電卓操作などの社会適応訓練、②紙すき、陶芸等の創作的活動など

児童デイサービス事業

- 実施日 火・水・金曜日
- 時間 午前10時～午後2時
- 対象 就学前の子ども
- 内容 ①工作等の創作的活動、②日常生活適応訓練など
- その他 親子通所により実施

問合せ

デイサービスをご利用する際には、事前に支援費支給の申請をする必要があります。詳しくは、福祉部社会福祉課障がい福祉係(☎282局1711 内線1136)へお問い合わせ下さい。

ふとん乾燥

消毒事業

村では、寝たきりや心身の障がいなどにより、布団を衛生的に管理することが難しい高齢者を対象に、「ふとん乾燥消毒サービス」を始めました。これは、「ふとん乾燥消毒サービス車」が利用者宅に伺い、短時間で布団の乾燥・消毒を行い、清潔な布団で健康な暮らしを送れるように支援しているもので、利用者から「布団が温かく、ふかふかになって気持ちいい」と好評です。今後も、



- 利用料 300円/回(年度内6回まで)
- 申し込み・問合せ 福祉部 高齢福祉課 高齢福祉係(☎282局1711 内線1163)



●ジャズバンドが奏でるリズムに乗って

2月21日、南台保育園(鈴木範子園長、園児数72人)と須和間幼稚園(照沼由美子園長、園児数83人)の交流会が開催されました。これは、①園外の子と交流を深め社会性を身につける②職員同士の教育に関する情報交換——を目的に行われているもので、この日は、県立水戸工業高等学校のジャズバンドクラブ「ブルービギナーズ」を招いて開催。これは、同クラブに南台保育園の卒園生がいたことから実現したもので、「メリーさんの羊」や「ちょうちょ」を子どもたちと演奏するなど、楽しいひとときを過ごしたようです。



●希望を育て、可能性を伸ばす教育を

2月18日、東海文化センターで「第26回東海村教育振興大会」が行われました。これは、教育文化の発展を目的に、学校・社会教育に多大な功績を挙げた方々やスポーツ・文化活動で優秀な成績を収めた小中学生の表彰を行うもので、今年も多数の個人や各種団体が表彰状等を受賞。また、続いて行われた講演会には、教育評論家の坂本光男さんを講師に招いて開催。「子どもの自立と学力に迫る」のタイトルの下、坂本さんの「親の愛情が子どものやる気を育て、可能性を伸ばす」との言葉に、来場者は賛同していました。

●地域づくりは一人ひとりが主役です

2月28日、白方コミュニティセンター(加藤辰男センター長)の自主事業の一環として、「地域コミュニティ講座」が行われました。講師に迎えた外岡仁さん(茨城大学講師)は、「江戸時代のコミュニティに学ぶ～21世紀は江戸時代～」のタイトルの下、江戸時代の庶民の生活を紹介しながら、「住民一人ひとりが主役になり、身近なことから始める必要があります」と地域づくりの本質を48人の受講者に前に講演。受講者の1人は、「地域とのつながりは大切。地域の活性化のために努力していきたい」と話してくれました。



●友情の灯火がいつまでも燃えつづけますように…

3月9日、村内の両中学校で卒業式が行われ、東海中学校(松本次雄校長)からは、184人(男96人、女88人)の生徒が、数多くの素敵な思い出の詰まった学び舎に別れを告げました。式典では、松本校長が一人ひとりに卒業証書を手渡した後、「本校ではぐくんだ友情の灯火がいつまでも燃え続けることを祈ります」と式辞。また、卒業生自らが企画運営した「卒業セレモニー」では、時折、声を震わせながらも3年間を振り返りつつ述べた、卒業生代表の佐藤直人さんの感謝の言葉に、参列者の多数がそっと目頭を押さえていました。



●エコりんで風を切って走ってみよう

3月1日、「レンタサイクル」が始まりました。これは、環境保全の一環として、地球温暖化の防止を目的に、二酸化炭素を排出しない自転車利用の促進を図るもので、現在、使用されなくなった自転車を村内の3か所に設置した「エコりんステーション(駅東駐輪場、駅西駐輪場(南側)、役場駐輪場)」にて、無料で貸出中。桜が咲くこの季節、やわらかに吹く春の風を全身に浴びながら、自転車に乗って村内を巡ってみませんか? 今まで気が付かなかった素晴らしい風景に出会えるかもしれません。ぜひ、ご利用ください。

●不審者対応の避難訓練を実施

3月4日、「不審者対応避難訓練」が中丸小学校(塙久校長、児童数382人)で行われました。これは、不審者侵入の際の①教職員の適切な対応②関係機関への連絡体制の確立——を目的に、ひたちなか西警察署員を講師に招き、同小学校の教職員と児童、村内の小中学校教職員を対象に行われたもの。不審者に扮した署員が模擬包丁を持って教室に侵入してきた訓練では、駆け付けた警察官が不審者を取り押さえるまでの間、教職員がいすや刺股^{きりまた}などを利用して応戦する一方、速やかに児童を安全な場所に誘導していました。



●正しい歩き方で健康を維持しましょう

3月5日、中央公民館講座の一環として、「エクササイズウォーキング(全3回)」が中央公民館で行われました。これは、ウォーキングと筋力トレーニング・ストレッチの相乗効果を通して健康になることを目的としたもの。田畑由紀子さん(里山トレイルウォーククラブ事務局長)の指導の下、歩くときの正しい姿勢などを学んだ受講者24人は、5キロメートルのウォーキングに出発。受講者の1人は、「健康維持を目的に毎朝行っているウォーキングを今後も続けます」と、さわやかな汗を光らせながら笑顔で話してくれました。

文芸とうかい

【俳句】

日あたりに佇ずむ独り春の風

舟石川 舂井 愛子

亡母の忌四十を越えたり冬の風

村松 正木 幹夫

春霜に杖しつかりと突きなされ

村松 川崎 常義

春の風梢からみの一と雫

白方 柴田 一声

寒風に堪えてほころぶ梅の花

外宿 照沼あや子

あかね雲木枯しの道足早に

船場 島中 睦子

水仙の香り比べに土下座かな

外宿 西山 純一

川苔をつまめば風の見ゆるなり

舟石川 佐藤 とよ

紅梅の花びら風に舞いおりぬ

豊岡 中島エミ子

村ぢゆうに雪解雫の明かりかな

村松 松本 正勝

竹ゆれてザワザワ降りし初雪や

白方 根本 武

豆撒きの声なき夜や寒さ増し

白方 根本 怜子

我足で万里長城夢叶う

豊岡 森永ひろ子

【短歌】

ランドセル背負いて部屋を往き来する六歳児の
顔春を待ちいる 外宿 小林美代子

指導者からのメッセージ

少年育成 体験記 PART. 61



私とスポーツ少年団の“いい関係”

石神ミニバスケットボールスポーツ少年団指導員
白方 塚原 美光

学生時代、特にスポーツというものに無縁だった私が、現在、石神ミニバスケットボールスポーツ少年団の指導員として活動しているのは、数年前から養護教諭として働き始めた長女が、小学4年生の春に「私、ミニバスやりたい」と言った一言からです。それから今日まで、育成会の役員を皮切りに、私とスポーツ少年団とのいい関係は、17年目を迎えました。この間、多くの方々
の指導の下、茨城県バスケットボール協会
公認A級審判、日本バスケットボール協会
公認コーチおよび日本体育協会公認スポー
ツ指導者などの資格を取得したことは、大
きな喜びであると同時に、ミニバスケット
ボールを通して、少年少女を育成するとい
う責任の重さを再認識するものとなってい

ます。また、子どもたちを介して、村の方々
を筆頭に、県内の多くの方々との交流を深
められることが、何よりも大きな財産です。
現在、石神ミニバスケットボールスポー
ツ少年団の団員、約40人とともに週2回の
練習に励んでいます。私を含めた4人の指
導員は、日本体育協会公認スポーツ指導者
の資格を取得しており、年間の指導方針を
立てながら、バスケットボールの基本を中
心に、体の使い方などを指導しています。
私たちが子どもたちは、木に登ったり、
屋根から飛び降りたり、いろいろな悪ふざ
けをしました。最近の子どもたちは、遊
ぶ場所や時間の制約が多い中で育っている
ようで、自分の体を使って風を切るような
喜びを知らないように思えます。
人間は、体を動かしていると、脳の前頭
葉にたくさんの血液が流れるようで、その
後に勉強をしようと、とても効果的である
ということが、さまざまな実験結果からも証
明されているようです。このように、スポー
ツが人間に及ぼす影響が、個人と同時に、
人と人とのより良い関係、より良いコミュ
ニケーションを育てるのではないでしょ
うか。子どもたちが「なりたいたい自分」に
近づくためのサポートをしながら、私も常
に学習し、「グッドコーチ」を目指したいと
思います。

富士山の四季折々の変化などテレビにて見る楽しむとき

船場 中井川しげ

それぞれに暮らしのあかし染みつきて古りたる茶器の棄てがたかりき

村松 高橋 正弘

凍てつきし土に生えたるふきのとう庭木にさきがけ春を告げるか

照沼 佐藤 昇

風に乗り石焼芋の声がしてほつくほつくを二百円買う

舟石川 渡辺 敏博

ミニ庭に梅の記念樹二本あり寒風のなか誇らしげに咲く

南台 根本内俊男

三年間健康保険使わぬとわれ七回目の感謝状受く

舟石川 工藤和一郎

野良猫が肥満気味なる体をばもて余すごと寝そべりおりぬ

外宿 高槌 すみ

早春の余寒の続く雪の日に咲初む紅梅色あざやけし

船場 舛井庫之助

ふる里の小川の水流れ込む久慈川河口に釣糸を打つ

南台 藤田已之次

あたたかき弥生のひと日ひい孫と偕楽園にて梅を楽しむ

船場 村上より子

裏山の岩清水そばのつららとるさと山遊び名のみの残る

内宿 村上 文江

おろおろと生きて三年の月日経ち人の情の沁々と知る

須和間 柴山 靖子

つよき風吹くなか寒く山掃除しており幾つ露のとう見つく

舟石川 小川志つ江

雪あとの光は白く反射してなべてが清し朝晴れながら

村松 黒沢 孝子

寒の戻りゆるびし庭に雉一羽何ついなばむや見つ親しむ

村松 桜井 秀子

エッセー頑張る
今どきの青少年
VOL. 71



ジャズとトロンボーンに魅せられて

県立水戸工業高校3年

須和間 中村 将太

ジャズは、「大人の音楽」というイメージがあると思いますが、私の通う水戸工業高校には、県内でも数少ないビッグバンドジャズの部活動があり、私はそのバンドでトロンボーンを吹いています。バンド名は「ブルーピギナーズ」。名前の通り、高校に入学してから楽器を始めた人もいますが、年間を通して、たくさんステージに出演しています。

ビッグバンドジャズとの出会いは、入学式で先輩方の迫力ある素晴らしい演奏を聴

いたときでした。それまで、さほど音楽に関心を持ったことはありませんでしたが、初めて耳にするビッグバンドサウンドに心を動かされ、自分でも楽器を演奏してみたいと思うようになり、入部しました。そこで巡り合った楽器がトロンボーンです。

トロンボーンは、スライドという部分を伸縮させてメロディーを奏するため、ほかの楽器に比べて、正確に音程を取ることが難しい楽器です。最初はなかなかうまく吹けず、悔しい思いをしました。部活動が終わった後に、一人で練習した日もありました。そのかいあって、次第に先輩方と同じように吹くことができるようになり、楽器を演奏する楽しさも分かってきました。

4月に入り、もうすぐ新入生が入部してきます。私は最高学年として、また、トロンボーンのパートリーダーとして、先輩方から引き継いだ、ジャズの楽しさや素晴らしさを後輩に伝えていきたいと思っています。

これから、たくさんステージが控えています。特に6月25日、茨城県民文化センターで行う、わが校ビッグバンドジャズ部主催の第12回定期演奏会に向けて、今まで以上に練習に励んでいます。プレーヤーと聴衆が一体となり、楽しく、そして感動を共有できる演奏会にしたいと思っています。ですので、皆さん、ぜひご来場ください。

芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展2005



3大学の卒業修了制作から選抜された力作を展示します。油彩画・日本画・彫刻など、若い作家の斬新な意欲作を見比べることができる貴重な機会です。皆さんのご来場をお待ちしています。 ※最終日は午後3時に閉館します。

4月17日(日)
～30日(土)

柴田伊久代絵画展



友人や美術連盟の仲間に誘われ、油絵を描き続けて約25年。万物に降り注ぐ暖かな光、さわやかな光、色とりどりの光を自由な気持ち、自由な色で表現したいと思っています。私の光が届けば幸いです。 ※最終日は午後3時に閉館します。

4月10日(日)
～16日(土)

STATION GALLERY

自分の絵展2005～絵画教室アートガーランド学生制作展



大人や小学生の油絵、水彩画、クレヨン画など、約100点を展示します。一人ひとりの個性を感じてください。9日(月)は「初めての油絵体験講座」を、10日(火)・11日(水)は「人物画講座」を開催します。 ※最終日は午後3時に閉館します。

5月8日(日)
～14日(土)

写団合同展



ひたちなか市在住の写真グループ3団体合同による2度目の発表会です。展示内容は、風景、スナップ、花、鳥など、力作50点。出品者全員が楽しみにしている発表会ですので、ぜひご覧ください。 ※最終日は午後3時に閉館します。

5月1日(日)
～7日(土)

ibaraki.jp/gikai/)

議会事務局 ☎282局1711 内線1281
東海村議会ホームページ http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/gikai/)

問合せ

- 平成17年度一般会計予算、特別会計予算及び企業会計予算(原案可決)
- 自衛隊のイラクより早期撤退を求める意見書(不採択)
- 三位一体改革に関する意見書(不採択)
- 高齢者虐待防止法の制定を求める意見書について(採択・意見書を国などに送付)
- 新東海病院の村直営を求める請願書(不採択)
- 農政改革に関する意見書の提出について(採択・意見書を国などに送付)
- 大規模災害の対策と早期復旧に関する意見書について(採択・意見書を国などに送付)

平成17年第1回東海村議会定例会の主な議決結果は、次のとおりです。

議員提出議案

- 平成17年度予算特別委員会設置(原案可決)
- 介護保険の改善を求める意見書について(文教厚生委員会付託)
- 発達障害児(者)に対する支援促進を求める意見書について(文教厚生委員会付託)
- 東海村高度科学研究文化都市構想(案)に対する意見書について(原案可決)

委員会審査報告

傍
聴
席

傍聴者数
89人

図書館トピックス

図書館利用案内

1985年8月に開館し、今年で20年を迎える図書館。開館時に約3万4千冊だった蔵書数が、今では約11万5千冊に増えました。これからもさらなる充実を目指していきます。皆様のご利用をお待ちしています。

①開館時間

毎週火・金・土・日曜日：午前9時30分～午後5時
毎週水・木曜日：午前9時30分～午後7時

②貸し出し

▼資料は、だれでも閲覧できます。貸し出しを希望する方は、利用カードの登録をしてください。登録できる方は、村内在住・在勤・在学の方、水戸地方広域市町村圏に在住の方です。登録の際は、住所等が確認できるもの(免許証・学生証など)をお持ちください。
▼貸し出し点数および貸し出し期間

種類	貸出点数	貸出期間
図書・紙芝居	10冊以内	15日以内
雑誌	2冊以内	15日以内
視聴覚資料	2点以内	8日以内

子ども読書週間

4月23日(土)から5月12日(木)は、「子ども読書週間」です。子どもたちが本に親しむことで、読書の楽しみや喜びを感じてもらいたいことを目的に定められました。図書館でも「子ども

読書週間」期間中に、皆さんに本に親しんでいただけるよう、4つの記念行事を行います。

①上映会「アンデルセンのおはなし」

▼日 時 5月1日(日) 午前10時～11時

▼内 容 「みにくいあひるの子」はだかの王様「おやゆび姫など」

②ちいさなおはなし会

▼期 日 5月6日(金)

▼時 間 午前10時～10時30分

▼対 象 乳幼児とその保護者

③おおきなおはなし会

▼日 時 5月7日(土) 午後2時～3時

▼対 象 幼児および児童

④アンデルセンのおはなしの世界を折り紙で作ってみよう

▼日 時 5月8日(日) 午前10時～11時

▼対 象 幼児および児童

吉成智枝子さんの昔かたり

▼期 日 4月30日(土)

▼時 間 午後2時～3時

「たんぼぼの会」による

おはなし会

日 時 毎週土曜日(第5土曜日を除く)午後2時～3時
場 所 おはなしコーナー
内 容 絵本の読み聞かせ

休館日

4月11日(月)・18日(月)
25日(月)・28日(木)
29日(金)
5月2日(月)～5日(木)
9日(金)

国民年金 学生のための だより 納付特例制度



20歳以上の方であれば、国民年金に加入し、保険料を納めることが義務付けられています。収入がない学生の方は、申請をして承認を受ければ、在学期間中の保険料を卒業してから納めることができます。これが、学生納付制度です。

対象となる学生

高等学校、大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校などに在学する20歳以上の学生で、本人の前年の所得が118万円未満(収入が194万円程度)である方。

手続きは簡単

「国民年金保険料学生納付特例申請書」に必要事項を記入し、学生証、年金手帳などを持参の上、国民年金係へ提出してください。

その他

■学生納付特例期間中に障がいや死亡といった不慮の事故が起こった場合、障害基礎年金、または遺族基礎年金が支給されます。

■学生納付特例期間は、老齢年金額の計算には反映されませんが、年金の受給資格期間には算定されます。

■学生のときに納められなかった期間の保険料は、10年以内であれば、社会人になってから納めることができます。

問合せ

福祉部保健年金課国保年金係(☎282局1711
内線1133)

人口と世帯数

平成 17 年 3 月 1 日現在		
前月比		
世帯数	12,927 世帯	- 14
総人口	35,492 人	- 5
男	17,888 人	+ 6
女	17,604 人	- 11

4・10号/お知らせ



家庭用生ごみ処理機器販売取扱店募集

村では、生ごみの減量化のため、電動生ごみ処理機・コンポスト容器購入補助に伴う販売取扱店を募集します。

■申し込み・問合せ 4月25日(月)までに、経済環境部環境政策課環境保全係(内線1451)へ申し込みください。

募集

参加費 14500円/人 花の寄せ植え講習会参加者募集

■日 時 4月23日(土) 午前10時～正午
 ■場 所 白方コミュニティセンター
 ■対 象 村内在住の方(30人)
 ■申し込み・問合せ 4月11日(月)から18日(月)までに白方コミュニティセンター(☎287-3534)へ申し込みください。

会費 3000円/人

エゴマ栽培グループ会員募集

生活習慣病を予防するα-リノレン酸を多く含有しているといわれるエゴマを栽培してみませんか。

■期 間 5月から11月まで
 ■場 所 舟石川地区(30アール/人)
 ■定 員 20人
 ■内 容 エゴマの種まきから収穫まで
 ■指 導 員 赤須正友さん(茨城エゴマの会会長)
 ■申し込み・問合せ 4月30日(土)までに鹿志村純一さん(東海村ふれあい農園エゴマ栽培グループ会長 ☎283-1425)へ申し込みください。

自衛隊一般・技術幹部候補生募集

■試験日 ①第1次試験/5月21日(土) ※飛行要員は5月22日(日) ②第2次試験/6月21日(火)から23日(木)までの指定する1日 ③第3次試験(飛行要員のみ)/7月23日(土)から8月4日(木)までの指定する数日
 ■対 象 ①20歳以上26歳未満で大学卒業程度の学力を有する方または卒業見込みの方 ②28歳未満で学校教育法による大学院修士課程修了または修了見込みの方(海上技術幹部候補生は、理学または工学課程修了者)
 ■申し込み・問合せ 5月13日(金)までに、自衛隊茨城地方連絡部水戸事務所(☎226-9294)へ申し込みください。

「第16回友情の船北海道研修の旅」アドバイザー・サポーター募集

アドバイザー

- 期 日 7月27日(水)～8月1日(月)
- 対 象 村内在住・在勤の20歳以上50歳未満の方 ①全体指導(企画担当)…2人 ②記録…1人 ③事務局補助…1人 ③班指導…4人
- 参加費 10,000円/人
- その他 事前研修(3回程度)があります。

サポーター

- 期 日 7月27日(水)～8月1日(月)
- 内 容 東海村における出発式や解団式のサポート、ホームページの更新など

申し込み・問合せ

4月19日(火)までに、青少年育成東海村民会議事務局(青少年センター内)へ申し込みください。

会費 無料

カンガルーサークル会員募集

■活動日時 5月10日から7月14日までの毎週火・木曜日、午前10時から11時15分まで
 ■場 所 百塚保育所
 ■対 象 火曜日/生後6か月から1歳児とその保護者 木曜日/1歳から1歳半の子どものとその保護者 ※各先着25組(初参加のみ)
 ■申し込み 4月27日(水)・28日(木)の午前10時から午後3時まで(正午から午後1時までを除く)中丸コミュニティセンター会議室にて受け付けます。
 ■問 合 せ 百塚保育所(☎270-5660)

東海村役場	282-1711	東海村総合福祉センター「絆」 283-2299	地域福祉センター(総合案内・会議室の予約等)	(社)東海村社会福祉協議会内
防災行政無線放送テレビホンサービス	0120-42-4848		高齢者センター	282-4300
東海村合同庁舎(会議室の予約等)	283-3344		障害者センター	282-4599
東海村中央公民館	282-3329		児童センター	306-1017
東海村立図書館	282-3435	救急病院の案内	保健センター	282-2797
東海村青少年センター	282-7049		救急医療情報コントロールシステム	241-4199
東海村総合体育館	283-0673	東海村石神外宿浄水場(土・日曜日、祝日の断水等の連絡)	東海村消防本部・消防署	282-2038
東海スイミングプラザ	287-0807	小・中・高校生のための心の悩み電話相談室(毎週金・土曜日 午後3時30分～7時)		282-9200
東海村テニスコートクラブハウス	282-8571	東海村姉妹都市交流会館	282-0535	ひたちなか西警察署東海地区交番
東海文化センター	282-8511	東海村(基幹型)在宅介護支援センター	287-2516	東海郵便局
東海ステーションギャラリー	287-3680	(社)東海村社会福祉協議会	282-2804	JR東日本東海駅
東海村立東海病院	282-2188	東海村在宅福祉サービスセンター	283-4344	常陸海浜広域斎場
東海村清掃センター	282-7289	(社)東海村シルバー人材センター	282-3446	災害情報案内専用ダイヤル
				283-4919

青少年育成村民会議事業 「ふるさと少年教室」実行委員募集

青少年育成東海村民会議では、小学4年生から6年生までを対象に、ひみつ基地づくりなどの集団生活を通して、ふるさと意識の高揚と自主性を養う「ふるさと少年教室」事業の平成17年度実行委員を募集します。

●対象 村内在住・在勤の20歳以上の方(ボランティアとして活動できる方)

●申し込み・問合せ 4月19日(火)までに、青少年育成東海村民会議事務局(青少年センター内)へ申し込みください。

定員
先着20組

キャロットクラブ会員募集

読み聞かせや手遊び等を行う育児サークルです。

- 活動日 毎月第4火曜日
- 時間 午前10時30分～11時30分
- 場所 総合福祉センター「絆」
- 対象 村内在住の3・4歳児とその保護者
- 会費 無料(材料費は別途徴収)
- 申し込み・問合せ 酒井康子さん(☎282-9909)へ申し込みください。

住居表示実施に伴う住居表示審議会委員を募集

村では、11月14日(月)に実施予定の豊白、白方中央地区の住居表示事業に引き続き、下図地区についても、平成18年度中の住居表示実施に向けて取り掛かる予定です。これに伴い、この地区の新町名等についての審議を目的とした東海村住居表示審議会を設置するため、審議会委員として実施地区の代表者を募集します。なお、審議会は平日3回の開催を予定しています。

- 対象 下図青枠在住の方
- 募集人員 9人(男性…5人、女性…4人)
- 任期 6月から11月まで(予定)
- 実施地区



■申し込み・問合せ 市販の履歴書に必要事項を記入の上、「快適で人にやさしいまちづくりの一環としてハード・ソフト両面からの考え方」をテーマとした作文(原稿用紙800字程度)を添えて、4月25日(月)までに、福祉部住民課住民係(内線1124)へ申し込みください。

会費
2,000円/月

幼児だけのこ学級会員募集

- 活動日 毎週木曜日
- 時間 3歳児/午前10時から11時まで、2歳児/午前11時10分から午後0時10分まで
- 場所 村内各コミュニティセンター
- 対象 村内在住の2・3歳児とその保護者
- 定員 各先着15組程度
- 内容 リトミック、運動会、遠足など
- 問合せ 田中美由紀さん(☎287-3635)

イトセトラ

入場料
3,500円

押尾コータローギターコンサート

- 日時 6月18日(土) 午後6時30分開演
- 場所 東海文化センター
- その他 託児サービス(有料)があります。ご希望の方は6月11日(土)までに申し込みください。
- 問合せ 4月23日(土)の午前9時から東海文化センター窓口にて前売り券を発売します。なお、残席があった場合のみ、午後1時から電話予約を受け付けます。

成人の集い記念写真を配布中

村では、成人の集い「絆～20th memory～」で撮影した記念写真(集合写真)を下記にて配布していますので、ぜひ、お受け取りください。

- 配布時間** 午前8時30分から午後5時15分まで
- 配布場所** 教育委員会社会教育課生涯学習係
／土・日曜日、祝日を除く、中央公民館／日・月曜日、祝日を除く
- 対象** 平成17年成人の集い参加者
- 問合せ** 教育委員会社会教育課生涯学習係
(内線1424)、中央公民館

4月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問合せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
10日(日)	東海クリニック	283-1711
17日(日)	東海病院	282-2188
24日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141
29日(金)	茨城東病院	282-1151

浄化槽設置者へ補助金を交付します

- 対象** 村内で①東海村公共下水道事業認可区域外に設置する②平成17年度中に専用住宅に浄化槽を設置する③建築基準法に基づく建築確認を受けた、または浄化槽設置届出書を提出できる——の3つの要件をすべて満たす方
- 補助金額** ①5人槽(床面積140平方メートル以下)…354,000円 ②7人槽(床面積140平方メートル超)…411,000円 ③10人槽(2世帯住宅等で、トイレ・風呂・キッチンを2つずつ設置の場合のみ)…519,000円
- その他** 申し込みの際に床面積を伺います。
- 申し込み・問合せ** 4月11日(月)から15日(金)まで、設置する方およびその家族の申請に限り、経済環境部環境政策課環境保全係(内線1451)で受け付けます(申請者多数の場合は抽選)。

「村長、ちょっと聞いて！」

- 毎月、役場1階ロビーの待合所で、皆さんと村上村長が直接対話ができる機会を設けています。村長と対話をしたい方なら老若男女を問いません。午後0時30分から総合案内で配布する番号札をお受け取りください。なお、日程を変更する場合がありますので、事前にご確認ください。
- 日時** 毎月第2・4火曜日 午後1時～2時
※4月は12日、5月は10日と24日、6月は14日の予定です。
 - 場所** 役場行政棟1階ロビー(総合案内付近の待合所)
 - 問合せ** 企画総務部自治推進課自治推進係(内線1341)

胸部CT検診を実施します！

■日程等

期日	時間	場所
5月16日(月)	9:30～11:30	保健センター(総合福祉センター「絆」内)
	13:30～15:30	
5月17日(火)	9:30～11:30	舟石川コミュニティセンター 真崎コミュニティセンター
	13:30～15:30	
5月18日(水)	9:30～11:30	保健センター(総合福祉センター「絆」内)
	13:30～15:30	
5月19日(木)	9:30～11:30	白方コミュニティセンター 村松コミュニティセンター
	13:30～15:30	
5月20日(金)	9:30～11:30	石神コミュニティセンター 中丸コミュニティセンター
	13:30～15:30	
5月21日(土)	9:30～11:30	保健センター(総合福祉センター「絆」内)
	13:30～15:30	

- 対象** 村内在住の50歳以上の方
- 費用** 3,000円(当日会場にて徴収)
- その他** 前回の胸部CT検診の結果が「次年度再検」の方は、必ず受診してください。
- 申し込み・問合せ** 4月20日(水)までに保健センターへ電話で申し込みください。

公共施設を利用しよう！ 学校開放調整会議

村内のスポーツクラブなどを対象に学校施設の開放と河川敷グラウンドの使用に係る調整会議を総合体育館で行います。

小中学校体育館・格技場調整会議

- 日時** 4月20日(水) 午後6時30分
- 開放施設** 村内各小学校の体育館および各中学校の体育館・格技場

小学校・河川敷グラウンド調整会議

- 日時** 4月21日(木) 午後6時30分
- 開放施設** 村内各小学校のグラウンドおよび久慈川河川敷グラウンド(内宿サッカー場2面、外宿ソフトボール場8面)

問合せ

総合体育館

使用済み天ぷら油(廃食油)を集めています

- 日時** 毎週水曜日、祝日、年末年始を除いた午前10時から午後3時まで(正午から1時までを除く)
- 場所** リサイクルプラザとうかい
- 問合せ** 経済環境部環境政策課環境保全係(内線1451)、リサイクルプラザとうかい(前障害者センター「はまざく」 ☎282-4439)

入場料
無

日本原子力研究所施設公開

- 期 日 4月23日(土)
- 時 間 午前10時～午後3時
- 場 所 日本原子力研究所東海研究所
- 内 容 実験教室、第2回村松の森づくりフェスティバル、子ども広場ほか
- その他 来場者全員に、記念品を差し上げます。
- 問合せ 日本原子力研究所庶務課(☎282-6045)

平成17年度の農振除外の受け付けは1回です

農業振興地域内における農用地は、原則として農地以外への転用が認められないため、農業以外の目的で利用する場合には「除外手続き」(農振除外)が必要となります。事業計画のある方は所定の除外申請書を提出してください。

- 申し込み・問合せ 5月2日(月)から31日(火)まで(土・日曜日、祝日を除く)に、所定の申込書に必要事項を記入の上、経済環境部経済課地域農政係(内線1435)へ申し込みください。

となりのまちから イベントガイド

城里町 ● ホロルの湯

アルカリ性単純温泉の「ホロルの湯」には、露天風呂や湯冷めしにくいという評判の薬湯、25メートル3コースの温水プールなどがあります。

- ◆利用時間 午前10時～午後9時
- ◆休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
- ◆利用料 大人…800円、小人…400円 ※①午後5時以降/大人…500円、小人…300円
②土・日曜日、祝日/大人…1,000円、小人…500円
- ◆問合せ 城里町健康増進施設「ホロルの湯」(☎288-7775)

茨城町 ● 涸沼自然公園

涸沼自然公園は、涸沼のほとりの自然を丸ごとアウトドア施設にした公園です。

- ◆利用期間 4月25日(月)から10月31日(月)まで
- ◆利用料 ①オートキャンプ場(56区画)…1区画5,000円 ②テントサイト(最大100張り)…テント1張り2,000円/タープ1張り1,000円 ③バーベキュー炉(6炉)…1炉1,500円 ④バーベキューのみ…1人100円(5歳以上) ※別途、入園料200円(5歳以上15歳以下の方は100円)が掛かります。
- ◆問合せ 涸沼自然公園管理事務所(☎293-7441) 茨城町役場商工観光課(☎292-1111)

常陸太田市 ● 第17回竜神峡鯉のぼりまつり

一面が新緑に染まる竜神大吊橋周辺に、約1200匹の鯉のぼりが雄大に泳ぎます。なお、5月5日(木)は中学生以下を対象に吊橋を無料にするとともに、多数のイベントが行われます。

- ◆期 間 4月23日(土)から5月15日(日)まで
- ◆問合せ 水府観光協会(☎0294-85-1116)

住宅用太陽光発電システムの設置費用を補助します

村では、環境への負荷の少ない自然エネルギーの利用促進を図るため、太陽エネルギーを電機に変え、その電力をご家庭で利用できるシステム、「住宅用太陽光発電システム」を設置する方に対して、補助金を交付しています。

- 対象 平成18年3月までに村内の住宅に太陽光発電システムを設置する方
- 補助基数 15基程度(先着順)
- 補助金額 出力1キロワット当たり10万円(1基当たり最大40万円まで)
- 申し込み・問合せ 経済環境部環境政策課環境保全係(内線1451)へ申し込みください。

北茨城市 ● 第5回花貫さくら公園桜まつり

- ◆日 時 4月9日(土)から17日(日)まで
- ◆場 所 花貫さくら公園
- ◆ライトアップ 日没から午後9時まで
- ◆その他 午前10時から午後3時(最終日は午後1時)まで模擬店が立ち並びます。
- ◆問合せ 高萩市観光協会事務局(高萩市商工観光課内 ☎0293-23-7316)

日立市 ● ひたち国際大道芸

ジャグリングやパントマイムなどのほか、世界のフェスティバルで活躍する一流芸人のアートを加えた大道芸を、ぜひお楽しみください。

日立会場

- ◆日 時 5月14日(土) 正午～午後5時
- ◆場 所 ひたちぎんざもーる、まいもーる、パティオモール、日立新都市広場

多賀会場

- ◆日 時 5月15日(日) 正午～午後5時
- ◆場 所 JR常陸多賀駅前、よかつぱ通りとその周辺駐車場

問合せ

日立シビックセンター(☎0294-24-7711)



母石川幼稚園 ● 鈴木泰巨くん

砂遊び

「砂遊びが大好き」という泰巨くん(5歳)が描いてくれたのは、幼稚園の砂場でお山を作っている様子。

「お山のてっぺんには、温泉を作るんだよ」と夢いっぱいのお話をしてくれました。

ぼくの夢 Dream-49 わたしの夢



夢は…。 “日本代表のサッカー選手”

白方小学校6年 ● 白方 悟

ぼくの将来の夢は、日本代表のサッカー選手になることです。そのために、ぼくは今、スポーツ少年団で頑張っています。ぼくのポジションは、フォワードです。ぼくがやりたかったポジションを練習しているので、少年団の練習がとても楽しいです。

日本代表のサッカー選手になりたいと思ったのは、ぼくが9歳のころに日本で行われたワールドカップで、日本対ベルギーの試合を見たときです。その試合で必死にゴールを目指した鈴木隆行選手のシュートが入ったとき、全身に鳥肌が立ち、ぼくも鈴木選手のような活躍をしてみたいと強く思いました。

それから毎日、サッカーボールを離さずに、いつも練習を続けています。そしていつか、日本代表選手としてゴールを決め、たくさんの人を感動させる活躍をしたいと思います。

わが家の 子育て奮戦記

表紙の「ひと」
磯崎 ゆきえ



出産当日、午後3時に入院、午後6時に出産という安産。そして、3412グラムの大きな体で誕生したのが、わが家のわんぱく坊主、汐音(1歳6か月)です。

私は、妊娠中も現在も仕事を続けているため、会社では、先輩ママたちの子育て体験をよく聞いています。みんな「夜泣きで何時間も抱っこしていた」「病気で入院したことがある」など、とても大変そうだったので、私も先輩たちと同じように、子どもの夜泣きや病気などで苦労するだろうと思っていました。ところが汐音は、生後3か月に入るとすぐ、夜中にミルクを欲しがることもなく、私たちと一緒に朝までぐっすり眠るようになりました。また、病気といっても、2度ほど風邪をひいただけで、すぐに治ってしまっただけのような面では、あまり手のかからない子なのだと思います。

布団に入るまでは座ってゆっくりする間もあまりなく、子どもの相手をすることもままならない状況です。そんな毎日が続くと、疲れや子どもと接する時間が少ないもどかしさから、子どもがいたずらをしていると、きつくしかってしまふことがあります。そんなとき、「そんなに怒るなよ」という夫の一言に、はっとします。

最近、2人目を妊娠したせいか、疲れやすくなり、イライラすることも多く、反省の毎日ですが、子どもが覚えたばかりのことを一生懸命にやっている姿を見ると、自然と笑顔になります。子育ては、忙しいものですが、子どもの成長する姿は、何よりの癒やしだと思います。

私は、2人目の出産を機に、仕事を辞める予定です。これからしばらくの間は、子どものそばにいらることがありますが、忙しさにイライラすることなく、一生のうちで今しかできない子育てを楽しみたいと思います。